



町工場のストール

「町工場のストール」って
ご存知ですか？

郷愁漂う柴又の
街中にある工場で
手間と時間をじっくりかけて
生み出されたストールが
人気急上昇！

町工場がストール？
意外な組み合わせですが
なんで人気なの？



お客様の実際の
お声よりー

なんて綺麗な
色のストール！
どの柄も素敵
どれにするか
迷っちゃう

選ぶの楽しいっ

羽織ると気持ち
が良くて…

身体の線を
程よく補って
くれる

シルエツトが
きれいだったわー

クローゼットは服で
一杯だけれど…
こんな
ストールなら
何枚でも
ほしいわっ

ラブコールが
たくさん！

葛飾ブランド「葛飾町工場物語」

柴又の町工場から世界へ ～ストール製品「marumasu」～ 丸柘染色株式会社

ドクモキー！



このストールを
作った丸柘染色(株)
企画開発部長の
松川和広です！

うちは東京友禅の流れをくむ
創業11年の老舗染色工場で
無地染めやいろんなプリントが
出来る面白い工場なんです

作・風 来

染色業者の多くが時代の流れとともに
廃業や郊外への移転をせまられていった中



丸枘染色(株)は東京下町の地で
創意工夫を重ね生き残ってきました

染色業は、顧客から指定された
色を再現する仕事です
素材や加工環境の違いなどが
ある為に、再現には山ほどの
ノウハウが必要とされるのです

例えば…

何度か実験やテストを
重ねて得てきた

染色データの蓄積

生地に負担を
かけないため
パイプの中を流水と
共に流して

工程間を移動させる
配送システム

工程は様々あり
一部をご紹介します

ちなみに
このページも
○と
□と
ですヨ!

美しい色と柔らかな仕上がりを
実現する独自のノウハウ

デジタルによる
染料配合や

パネルに表示された
たくさんの数値…

運転状況

131	144	114	58	127	136
44	88	49	95	52	41
97285	67395	72864	17283	85439	
823	143	118	131	134	
73	53	78	48	75	40
8915	64973	45128	73298	1248	
119	126	125	123	118	
43	54	83	59	71	61
5465	65482	34582	25678	14255	65
128	133	121	131	129	72
74	48	75	44	78	48
5693	94385	23599	46889	54642	02465

コンピューターによる
加工工程の集中制御



同じ素材を使っても染(そめ)と仕上げによってまったく違った色合いや風合いに上がります

ご紹介しました設備や技術と共に…

職人技を生かす経験と、微妙な調整があつて我が社は多くの方からの信頼を培ってきました!

(そして…)

長年のノウハウが、ある時こんなきっかけでストール開発へ繋がりました…



参加していた生地サンプルの展示会場で、有名百貨店バイヤーさんから、こんなお声がけをいただきました

この生地凄い風合いですね!
ちなみにどちらで作っているんですか?

葛飾区の柴又ですけど…

あの寅さんのですか? 東京でこんな凄い生地を作っているところがあんなって? **ざひ!** ストールをやりませんか? きつと海外有名ブランドにも負けないストールが出来ると思いますよ!



そうかつ工場オリジナルの自立した商品だったら自分達の納得のいく良い製品を思い切り作れるじゃないか!

使っていて肩のこらない

軽くて薄い生地で作りたい

得意の無地染めとどう組み合わせたらいいのかわ

忙

そうこうしているうちに

秋物がいつ春物がいつ

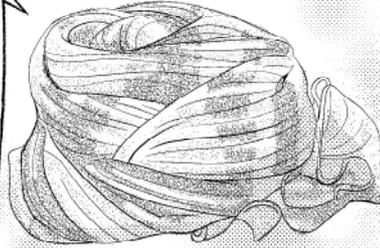
いきなりデフォルメ!?

今までやった事のない新しくかつ難しい試みに何度も失敗しつつ…
開発期間約一年で実現させた!

委託加工だけでなく流行に左右されない自社製品の開発を常々目指していた松川氏はこうしてストールの商品化を決意

素材のこだわりが凄い！
和歌山・岡山・浜松・福井など
各地の特徴を活かした素材を
厳選して使用
（ストールの素材は織物と
※シャギー素材、共にラインアップ）

なんと日本に一台しかない機械で
編んだストール素材也！



特注の糸のテンセルシルクカシミア
シリーズは、光沢感と柔らかさと共に
とても軽くて暖かい、といった
機能性もあります

肌に優しく
心地よい感触と
美しいシルエット！
男女を問わず
着こなせます

一番大きいストール
1m×1.8mでも、たつた
約140グラムの軽さ！

くるくる丸めると
バラの花の
よう！



柄にも沢山の工夫が！
同じデザインでも
巻き方によって
イメージが
チェンジ



無地風に…

柄風がらに…

無地部

柄部がら

全て
オリジナルデザイン！
アーティスティックな色彩
と、柄のパリエーションを
数多く取り揃えています

織物のストールは一枚ずつ
手作業で端の肩を作ります…

※注：シャギーとは
糸を編むことで伸縮性を持たせた布（メリヤス）

（インクジェット・プリント）

インクジェット・シルクスクリーン・
無地染色機を組み合わせ、何回も
染色を入れて柄を表現しています

marumasaは
産地から届いた生地
に染色前の下処理と仕上げを
ほどこして…

（染色助剤糊のコーティング）

酸性染料
カシミア・シルクなど含まれている素材をピンポイントで染める

反応染料
全体的に染める

単純なプリントだけだとくつきりした表と、半分だけ染み込んだような裏、のように表裏が出来てしまいますが

両面使えるように何種類もの方法をアレンジして染めます

何度も工程をくり返し通常の工程の3~4倍!の手間をかけています

そうしたあらゆる染色技術を駆使し1枚のストールに丁寧に表現する事によって...

他社では真似の出来ない表・裏それぞれに深みのある美しい色柄で仕上げる事が出来るのです

例:これだけ薄くて軽いテンセル・シルク・カシミアのシャギーにプリントする技術は世界有数!

このタグが目印です!
タグの中にも色々な意味が込められているんですよ

やさしさを感じる擬音がちりばめられている

ホッとさせるやさしい気持ち
とろっ ふわっ さびっ
とろっ とろっ

こだわりのポリシーです

町場のストール
ご賞味あれ!

ストールで形をとった〇と

タグの形の□で...「マル・マス」

裏面も要チェックです!

Establishment in 1907
marumasu
Dye works Company

factory brand
MADE IN TOKYO
We continue having original MARUMASU idea inquisitive mind ever

今現在marumasuは取り扱い先が拡大中です

におかげさまで発表後あちこちからご好評をいただいで...

しにせ
老舗百貨店

空港内セレクトショップ

美術館内ミュージアムショップ

ニューヨーク近代美術館内ショップにもお目見え!

海外店舗も

marumasaが
牽引役となって、各産地で
頑張つて素晴らしい生地を
作っている町工場も
応援できればと考えています

日本でしか
できないもの作りを
とことん突き詰め
自信を持って世界で
通用する商品を開発
していきたいです

MADE IN TOKYO

あなたも、もし店頭で
marumasaを
見かけたら、まずは
ぜひ一度手に取り
羽織ってみてください

その色・柄の美しさと
絶妙な風合いにきつと
感動される事でしょう！

Establishment in 1901
Dye works Company
marumasa
We continue having original AKERUKEI like long tradition since ever